

第4次千葉県食育推進計画の進捗状況

資料 1

No	指標項目	計画策定時 (R元またはR2)	R6時点数値 (調査年度)	進捗	目標値 (R8)
1	食育に関心を持っている県民の割合	68.1%	76.1%(R3)	↑	90%以上
2	朝食を欠食する県民の割合(小学5年生)	3.1%	3.7%(R5)	↓	0%を目指す
3	朝食を欠食する県民の割合(中学2年生)	5.1%	6.5%(R5)	↓	0%を目指す
4	朝食を欠食する県民の割合(20~30歳代)	22.5%	30.6%(R5)	↓	15%以下
5	栄養教諭等による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数	(調査データなし)	13.2回(R5)	↑	月12回以上
6	学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース)を現状値(令和4年度)から維持・向上した市町村の割合	(調査データなし)	45.3%(R5)	—	90%以上
7	自分の食生活に問題があると思う県民のうち、改善意欲のある県民の割合	73.4%	71.9%(R5)	↓	85%以上
8	主食・主菜・副菜をそろえた食事を1日2回以上、ほとんど毎日食べている県民の割合	49.7%	50.4%(R5)	↑	65%以上
9	主食・主菜・副菜をそろえた食事を1日2回以上、ほとんど毎日食べている県民の割合(20~30歳代)	32.6%	32.0%(R5)	↓	50%以上
10	1日当たりの食塩摂取量の平均値(20歳以上)	男性10.9g 女性9.4g (平成27年)	—	—	8.0g以下 7.0g以下
11	1日当たりの野菜摂取量の平均値(20歳以上)	308g (平成27年)	—	—	350g以上
12	1日当たりの果物摂取量100g未満の者の割合(20歳以上)	57.1% (平成27年)	—	—	30%以下
13	ゆっくりよく噛んで食べる県民の割合	48.1%	47.8%(R5)	↓	55%以上
14	外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にする県民の割合	男性 39% 女性 61%	男性 39.1%(R5) 女性 60.2%(R5)	↓	男性 60%以上 女性 75%以上
15	千葉県産を意識して農林水産物や食品を選ぶ県民の割合	(調査データなし)	53.4%(R4)	—	80%以上
16	農林漁業体験に参加したことがある県民の割合	49.4%	43.1%(R3)	↓	55%以上
17	地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている県民の割合	35.3%	31.5%(R3)	↓	50%以上
18	週1回以上有機農産物を購入する県民の割合	10.3% (H30)	21.8%(R4)	↑	現状値より向上
19	食品ロスの削減のために取り組んでいる県民の割合	81.9%	85.4%(R4)	↑	現状値より向上
20	食育ボランティアの年間活動件数	1,553件 (3カ年平均)	1,301件(R5)	↓	2,000件
21	市町村食育推進計画を作成し、実施している市町村数	49市町村 (R3年5月)	50市町村(R6)	↑	全54市町村
22	食品の安全性に関する基礎的な知識を持っている県民の割合	64.5%	63.8%(R4)	↓	80%以上

傾向について・・・ ↑改善・向上 ↓悪化・後退 —現時点で評価不能